

第4回全日本ライフセービング・IRB 競技選手権大会

IRB

競技役員 2 次要項

第4回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会
実行委員会

■ 【重要①】会場利用について

競技会会場となる小田の浜海岸を占有することを認識し、以下のことについて十分注意すること。

- 指定の駐車場スペースには限りがあるため、各位譲り合って利用をすること。また、海岸道路沿いに駐車しての資器材積み下ろしは絶対にしないこと。関係者駐車場内に駐車後、積み下ろしをすること。
- 地元住民へ絶対に迷惑をかけること。
- ゴミは必ず各自/各チームで持ち帰ること。
- 違法駐車は絶対にしないこと。

■ 【重要②】予選・決勝の実施方法、順位の決め方および総合順位加点について

- 参加チーム数の増加に伴い、決勝レースは【A 決勝 (A ファイナル)】のみ実施する。
- 各種目の予選（原則 2 ヒート）を実施した後、各ヒートの上位 3 位までのチームが決勝に進出できる。なお、棄権等の理由により予選が 1 ヒートのみ種目がある場合は、別途案内をする。
- 決勝での組み合わせ・レーンは、決勝前のマーシャルにて各チームによる「くじ引き」で決定をする。
- 各種目の最終の競技結果は、決勝の競技結果を原則として採用する。
- 総合得点の加点対象は、決勝の競技結果で決着した順位のみ加点対象とする。よって、7,8 位など下位の順位を付けない場合がある。
- 各決勝において DNS（棄権）の場合、もしくは重大な規律違反等が発覚した場合は、そのチームの当該種目（状況によっては全種目）の順位付与及び総合得点加点の“対象外”とする。
- 決勝で失格の場合は、原則として決勝内での最下位とみなす。メダル授与および総合得点の加点対象とする（ただし SDQ の場合を除く）。
- 複数チームが決勝で失格の場合、失格をした複数チームのみ“予選レースの順位”を採用する。
- 決勝で失格が無かつ決勝で同着の場合は、同種目の予選結果を参考にする。例えば決勝において 1 位が A, B チーム（2 チーム）で同着の場合、同種目の A, B チームの予選結果が、A チームが 2 位、B チームが 3 位、であった場合は、A チームの予選結果が上位であるため、決勝結果は A チームが 1 位、B チームが 2 位、となる。
- その他の事象が発生した場合は、その時の状況に応じて大会実行委員会が判断をする。

■ 【重要③】IRB の器材検査

全チームを対象に、IRB の器材検査を競技前に実施する。器材検査項目は、別紙「(共通)2026IRB_IRB 検査チェックシート.pdf」を参照のこと。なお、IRB の船外機のうち「キャブレーター」を開けた状態で実施する。また、競技中に明らかな異常を確認した場合は、競技後に更に検査を実施する場合がある。テクニカルオフィシャルまたは大会運営スタッフから器材検査の実施指示があった場合は、その指示に従うこと。

【日時】 2026 年 5 月 17 日(日) 07 時 15 分開始

【場所】 小田の浜ビーチハウス前

■ 【重要④】撮影用ドローンについて

本競技会の記録のために空中からの撮影を行うにあたって、競技エリア内に撮影機材（ドローン等）が飛行する。また撮影機材（ドローン等）の離発着地点には不用意に近づかないこと。

■ 競技役員配置

別紙「競技役員配置表」を確認すること。

■ セーフティー講習会

出場する競技者及び競技役員向けに、IRB 競技を安全に行うための「セーフティー講習会」を実施する。参加選手ならびにスタッフは原則として全員参加をすること。

【日時】 2026 年 5 月 16 日(土) 15 時 50 分開始～16 時 35 分終了予定

【場所】 大島公民館（会場図を参照のこと）

■ 集合日時及び競技役員会議

全ての競技役員（スタッフ含む）は、必ず出席をすること。但し、交通事情等によりやむを得ず集合時間に間に合わない場合は、あらかじめ本協会事務局まで連絡を入れること。

【日時】 2026年5月17日(日)：AM6時30分集合

【場所】 小田の浜海岸

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。

■ 持ち物・ユニフォーム

● テクニカルオフィシャル

- ☆ 今大会専用のスタッフ用Tシャツを配布する（協賛社提供）。当日はそのTシャツを着用すること。
 - ☆ 認定審判員ユニフォーム【帽子、審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム 下衣（短パン）】、ライフセービング競技規則<2025年版>、靴、靴下、笛、筆記用具（ペン）、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）を各自で持参すること。
 - ☆ 競技運営の都合で海へ入水する可能性があるため、上記準備物と併せて、水着、ウェットスーツ、ラッシュガード等も各自で用意すること。
 - ☆ IRB ジャッジ担当の場合、動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着（いずれも所属団体／クラブの名前が入った物は不可）は各自で用意すること。上記審判員ユニフォームも必ず持参すること。
 - ☆ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
 - ☆ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。
- ※2019年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。

● スタッフ

- ☆ テクニカルオフィシャルの補助業務に就く者は、白色のポロシャツ、紺又は黒色の短パン、靴、靴下、笛、筆記用具（ペン）、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）を各自で持参すること。
- ☆ 安全・器材担当の場合、動きやすい服装であれば服装の指定はない。水着、ウェットスーツ、ラッシュガード、雨具・防寒着は各自で用意すること。

■ 競技会に関する情報伝達について

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。下記のタイミングで情報発信をする予定である。

1. 2026/5/16(土) 13時頃
2. 2026/5/17(日) 安全対策会議終了後 朝7時頃

①JLA Lifesavingsport Facebook ページ <https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

②LINE オープンチャット

オープンチャット「JLA_2026年度_競技会オープンチャット」

https://line.me/ti/g2/p5bbZesia3ejwX1LkERWtLMiQgwPfqK1wZnK0g?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



※今大会の情報伝達手段として、「LINE オープンチャット」を使用いたします（2026年度開催の競技会共通のルームです）。利用するためには「公開コード」の入力が必要、コードを知っている人だけが入力して参加できます。そのコードは各チームの代表者ならびにエントリー担当者にメールでお知らせいたします。また、代表者会議でも通知します。この LINE オープンチャットの利用目的は、大会本部からの一方通行での情報発信が目的です。各チームからの質問等にはお答えできません。また、書き込みもしないようお願いいたします。

■ 式典／表彰式

開会式ならびに表彰式を実施する（予定）。時刻等はタイムテーブルを参照のこと。

■ 競技会会場・駐車場

別紙「会場図」を参照すること。

各チームでテントを設置する場合、競技進行に支障のない範囲にて、各チーム協力のもとで設置すること。
また、各チーム同士のテントが近くならないよう、十分な感覚をとり、かつ整列をして設置すること。

※ 良識ある範囲で対応をしてください。テントの破損や盗難などに対して主催者は一切責任をもつことはできませんので、あらかじめご了承ください。また、テントが飛ばされないように、砂袋や重りなどをテントに取り付けるなど、強風対策の補強を確実に施すようお願いいたします。

■ 食事

- 2026/5/17(日) 朝食（前泊者のみ）・昼食 ※どちらも競技会場にて

■ 宿泊

下記2か所の分宿となる。各位の宿泊先をよく確認すること。

◇部屋割りはフロントにてご確認ください。なお、相部屋利用となります。ご容赦ください。

◇宿泊をキャンセルされる際は必ず事務局までご連絡願います。宿泊前日または、当日に宿泊をキャンセルされた場合は、キャンセル料をいただく場合もございますのでご了承ください。

◇チェックアウト後のお荷物は各自ご持参ください。

◇宿泊料金は、1泊2食付き8,800円（税込）です。下記リストのうち黄色の箇所該当するスタッフ（後泊分）は、各お宿様へ当日直接、現金にてお支払いください。

① 旅館とらや

〒988-0621 宮城県気仙沼市長崎 40 電話：0226-28-2510

<http://www.oshima-kanko.jp/stay/toraya.html>

② 石田屋

〒988-0621 宮城県気仙沼市長崎 132 電話：0226-28-2204

<https://island.sub.jp/>

↓宿泊者リスト（実行委員を含む。敬称略・順不同）

氏名	5/15(金)配宿先	5/16(土)配宿先	5/17(日)配宿先
菊池 健一	石田屋	石田屋	
渡辺 幸男	石田屋	石田屋	石田屋
伊藤 隆寛		石田屋	石田屋
平藤 昌寛		石田屋	石田屋
鈴木 雪花		石田屋	
長谷川 康二		石田屋	
大野 響也		石田屋	
伊久美 翔也		石田屋	
中村 卓浩		石田屋	
坂本 千佳子		石田屋	石田屋
坂本 靖		石田屋	石田屋
川野 亜采美		石田屋	
西山 俊		とらや	
江川 陽介	とらや	とらや	とらや
上野 義洋		とらや	とらや
中村 佐知子		とらや	
板垣 俊輔	とらや	とらや	とらや
大橋 一輝		とらや	
中島 典子		とらや	
藤田 善照		とらや	
栗栖 清浩		とらや	

宮川 悠斗		とらや	
鈴木 慎一	とらや	とらや	とらや
井藤 秀晃	とらや	とらや	とらや
飯塚 剛志			とらや
金野 有紗	とらや	とらや	とらや
橋本 和樹	とらや	とらや	とらや
菊地 太	とらや※夕食のみ (宿は自己手配)	とらや※夕食のみ (宿は自己手配)	
縄手 大志	とらや※夕食のみ (宿は自己手配)	とらや※夕食のみ (宿は自己手配)	
入谷 拓哉		とらや	
田村 憲章	とらや	とらや	とらや
水川 雅司	とらや	とらや	とらや
中村 萌夏	とらや	とらや	とらや
梅林 寛人		とらや	
田中 康貴	とらや	とらや	
戸向 陽介		とらや	

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。

また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

※ 気仙沼市津波ハザードマップ

https://www.kesenuma.miyagi.jp/sec/s009/010/010/010/020/08_tsunami-HM_ohshima.pdf

※ 津波発生時の避難場所

[大島公民館（宮城県気仙沼市高井40番地）](#)

（セーフティー講習などを実施する場所です。海拔 30.8m。）

■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- **競技役員が、その任務中に写真撮影をすることは禁止とする（休憩中は除く）。**
- 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- **チームサポーター（引率・帯同・応援）の場合であっても、必ずチームユニフォームを着用すること。**
※チームとの関係性が確認できない場合は、大会スタッフがお声掛けする場合があります。
- 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めてください。チーム広報の観点で、SNS サイト（Instagram、Facebook、など）へ掲出したい場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マナーやモラルに反している、など）。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自で管理し、盗難には十分に注意すること。

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ その他

- 各自が出したゴミは各自で持ち帰り処分すること（支給する昼食等を除く）。
- ゴミ削減のため、「マイコップ」を持参すること。

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL : 03-6381-7597 (対応時刻 : 平日 12:00~18:00)

FAX : 03-6381-7598

E-Mail : compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE : <https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>